

PZH-3B

高圧可変容量形ピストンポンプ

特長

高圧仕様

- コンパクトかつクラス最高レベルの高圧化を実現
定格圧力35MPa、許容ピーク圧力40MPa

省エネルギー

- 各摺動部の摩擦損失と内部漏れの低減により、他社商品を上回る高い省エネルギー性能を発揮

低騒音

- 圧力脈動低減と内部構造の剛性向上により、フルフロー時、35MPaで75dB(A)以下の最高レベルの低騒音化を実現

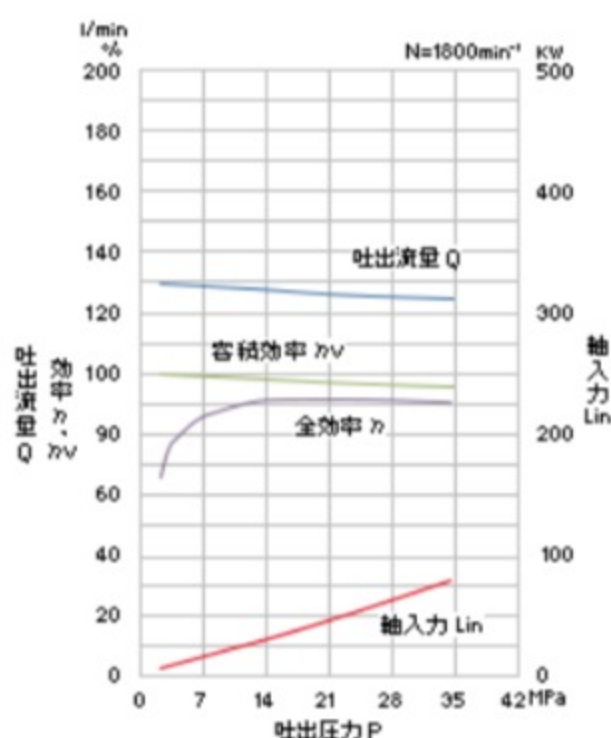


ものづくりの工程では、切削加工と並んで塑性加工が多用され、その塑性加工を行なうのが鍛圧機械です。鍛圧機械がワークを押し出す力(推力=油圧シリンダの面積×圧力)を高めるには、高圧化もしくは油圧シリンダを大きくする必要があります。ものづくりの現場においては、省エネルギー・コンパクト化がますます進んでおり、鍛圧機械も例外ではありません。不二越は、鍛圧機械のコンパクト化を可能にする高圧可変容量形ピストンポンプPZH-3Bを開発しました。

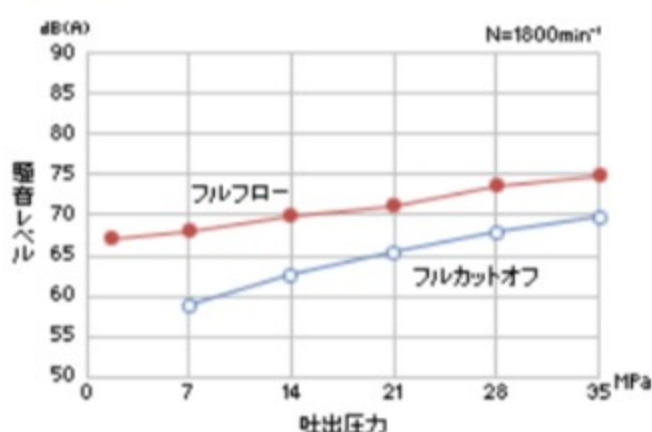
PZH-3Bは、屋内で使用する鍛圧機械の省エネルギー化と低騒音化に貢献。各摺動部の摩擦損失と内部漏れを低減させており、高い省エネルギー性能を発揮するほか、圧力脈動の低減や内部部品の剛性向上など、随所に低騒音化技術を取り入れて、最高レベルの低騒音化を実現します。

今後も、小容量から大容量までのシリーズ展開を進め、鍛圧機械のコンパクト化、省エネルギー、低騒音のニーズに応える商品を開発していきます。

一般性能



騒音性能



ラインナップ

